

長崎県立大学大学院 地域創生研究科

令和3年度 学生募集

地域社会
マネジメント
専攻

情報工学
専攻

人間健康科学
専攻

大学院の組織図

地域創生研究科「修士課程」

専攻 (入学定員)	コース[学位]	学びのキーワード	想定される進路
地域社会マネジメント専攻 (15名)	ビジネス・マネジメント コース [修士(経営学)]	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営管理・経営戦略 ● リスクマネジメント ● 流通・マーケティング ● 会計・税法 	企業、事業継承、地域資源を活かした起業、地域課題の解決を目指すNPO、NGO など
	経済・地域政策 コース [修士(経済学)]	<ul style="list-style-type: none"> ● 経済政策 ● 財政・地方財政 ● 公共政策 ● 地域計画 ● 地域経済 	企業、地域活性化のコーディネーター、NPO、NGO、公務員 など
	メディア社会 コース [修士(メディア社会学)]	<ul style="list-style-type: none"> ● メディア ● ネットワーク社会 ● ジャーナリズム ● 比較社会 	マスコミ、メディア関連企業、地方自治体の国際部門、国際機関、観光関連事業 など
	国境離島文化振興 コース [修士(文化振興学)]	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域・離島文化 ● 国境離島史 ● 国際法 	NPO、NGOなどの諸団体、公務員、他大学の博士課程への進学 など
情報工学専攻 (10名)	情報セキュリティ コース [修士(情報工学)]	<ul style="list-style-type: none"> ● データセキュリティ ● ネットワークセキュリティ ● 暗号技術 ● 情報セキュリティリスク 	国内外の情報産業各社及び関連企業、情報セキュリティベンダ など
	人間情報科学 コース [修士(情報工学)]	<ul style="list-style-type: none"> ● 空間情報工学 ● ヒューマンインターフェース ● 実世界情報処理 ● ソフトウェア開発 	国内外の情報産業各社及び関連企業、コンテンツ産業及び関連企業 など
人間健康科学専攻 (12名)	看護学実践 コース [修士(看護学)]	<ul style="list-style-type: none"> ● 看護管理 ● 母子看護 ● 成人・老年看護 ● 地域看護 	病院・行政・福祉施設、大学などの教育研究機関 など
	公衆衛生看護学 コース [修士(公衆衛生看護学)]	<ul style="list-style-type: none"> ● 公衆衛生看護 ● 保健・医療政策 ● 健康課題 ● 地域ケアシステム 	行政機関の保健師、民間企業、医療機関、大学などの教育研究機関 など
	栄養科学 コース [修士(栄養学)]	<ul style="list-style-type: none"> ● 機能形態学 ● 機能性食品 ● 臨床栄養学 ● 生活習慣病 	食品企業(研究職)、病院・保健所・福祉施設、大学などの教育研究機関、大学院博士後期課程進学 など

地域創生研究科

地域社会
マネジメント
専攻

情報工学
専攻

人間健康科学
専攻

基本目標

本研究科は3専攻9コースの構成で、令和2年4月に新設いたしました。地域社会マネジメント専攻では地域経済と高度ネットワーク社会の実情を把握し政策立案ができるリーダーシップを担える人材、情報工学専攻では急速に進展をみせている情報科学の知識・技術を修得し高度知識社会の情報基盤を支える人材、人間健康科学専攻では看護と栄養に関する連携的な研究をベースに地域住民のQOL向上に貢献できる専門的人材の養成を目指しています。

研究科長 メッセージ

地域創生研究科長 大曲 勝久



本学ではこれまでそれぞれのキャンパスに合計3つの研究科がありましたが、これまでの教育・研究実績を基礎として、社会状況の変化や本学大学院への地域からの期待により一層応えるため、2020年度よりこれら3つの研究科を発展的に再編・統合し、新たに地域創生研究科を設置いたしました。

地域創生はまずもって問題の現状把握が必要不可欠ですが、その問題にはたいへん複雑な要素が絡み合っており、自らの専門性の枠組みだけでは十分にその目的を果たすことはできません。そこでは自らの専門性を踏まえたうえで、他の専門分野からの視点を柔軟に取り入れ、その問題に対して思考と積極的な行動を繰り返して問題解決の糸口を手繰り寄せていく力、すなわち実践的な判断力と、自らが属する組織のミッションを広く理解しリーダーシップを発揮して、課題解決に向け関係者との調整を行い、実践に結びつける実行力の修得が求められます。

そのために、本研究科は、3つの専攻で構成し、専攻ごとにコースを置き、専門分野別の知的修練を前提としつつも、統合した研究科を構築することとし、俯瞰的かつ多面的な視点と、領域横断的な専門応用能力を涵養する教育を行ってまいります。

本研究科への皆様のご入学を心よりお待ちしております。

地域社会マネジメント専攻

ビジネス・マネジメントコース

経済・地域政策コース

メディア社会コース

国境離島文化振興コース

こんな人を求めています。

- 経営学、経済学、マスメディア、社会学等の学びを深めたい人
- これまでの経験を理論化してさらに研鑽を深めたい現職者または退職者
- 税理士資格の取得を目指す社会人または学部生
- 海外進出、国内の新規市場創出、新製品開発等を考える経営者
- 地域資源の発掘と有効活用策について調査研究したい人
- 日本企業への就職や、日本で修士号を取得したいと考える留学生
- 国境離島の文化や経済振興に主体的に貢献したいという意欲のある人

地域社会マネジメント専攻の特長

- より高度な経済分析能力が習得できる。
- 地域課題の原因や対象方法について専門的に理解することができる。
- メディア社会コースには、中国人の教員が在籍しているため、中国語と日本語で学ぶことができる。
- 国境離島の文化や経済振興に関する科目が充実している。

専攻長 メッセージ

地域社会マネジメント
専攻長

三戸 浩



「平成」の30年間、社会・経済は大きく変化しました。「少子高齢化」、すなわちマーケットの縮小と労働人口の減少。20世紀社会を支えた自動車に関わる変化、エンジン駆動からモーター駆動への変化と、運転の自動化。また、「グローバリゼーション」の流れの一方で、「地域創生、活性化」等々。これまでの政策・経営のやり方が通用しないということになります。社会・経済は変化し続け、政府・自治体も企業もその変化に対応していく必要があります。「マネジメント(経営)」とは、変化する環境に企業・組織がいかに適応してゆくか、をその内容としております。「地域社会マネジメント専攻」はグローバル化への適応と共に地域課題の解決、そして資源・エネルギー環境の変化や労働市場の変化等々に対応する必要性から創設されました。「ビジネス・マネジメントコース」では、企業・組織の環境適応=マネジメントの研究を、「経済・地域政策コース」では、「市場」という適応すべき環境とその市場と協力して社会を維持させてゆく「行政」の研究、「メディア社会コース」では、マネジメントおよび行政において決定的に重要な「情報、コミュニケーション、メディア」の研究、そして「国境離島文化振興コース」では長崎県の特徴的環境である「離島」に関する研究を行います。多くの人々が新しい社会を創っていけるように手助けをしていきたいと考えています。

情報工学専攻

情報セキュリティコース

人間情報科学コース

こんな人を求めています。

- 情報セキュリティや人間情報科学に関わる問題を自ら発見し、解決する意欲・情熱を持つ人
- 専門分野の変化や革新に対して強い関心を持つ人
- 情報工学を理解するために必要な数学、理科の知識を深めたい人
- 情報科学・認知科学・デザイン学等の複合分野とその周辺分野に関心を持つ人
- 高度な知識・技術を修得し、人材不足といわれる情報セキュリティベンダなど、または、コンテンツ産業などの情報産業関連企業等へ就職を目指す人

情報工学専攻の特長

- 計算機科学、通信工学、サイバー攻撃の系統的追究、情報セキュリティリスクマネジメント、ソフトウェア工学、空間情報工学、実世界情報処理、ヒューマンインターフェース等に亘る多彩な研究領域
- 国内初の情報セキュリティ学科での学びをさらに深める高度なカリキュラム
- CGや映像、サウンド等の各種メディアを駆使し、情報をデザインする人間情報科学コースのカリキュラム
- 課題設定・調査・分析・考察・解決法の提案等の能力を涵養する研究指導

専攻長 メッセージ

情報工学専攻長

穴田 啓晃



「計算と通信、また、人間と機械の営みで作ることができる、実世界と仮想世界を融合させた未来社会はどんなものか？」情報工学専攻ではこんなことに思いを巡らします。皆様は、あらゆるものに計算・通信装置を埋め込むIoTや環境センシングの技術、膨大なデータを処理するビッグデータ処理や人工知能(AI)の技術、バーチャルリアリティや実世界コンピューティング、ドローンや自動運転といった技術、ネットワークを流れクラウドに保存されるデータに対する強固なセキュリティ技術等について耳にする機会があるのではないのでしょうか。更に、未来社会の設計指針を立てるためには人間理解こそが重要であるとも考えたことがあるかもしれません。これらのことを学術の視点から探求するのが情報工学専攻です。この専攻に、情報セキュリティコース、及び人間情報科学コースの2コースを設置します。情報セキュリティコースでは、暗号理論、データセキュリティ、セキュアな情報システムの運用、ネットワークの状況把握や攻撃検知、またリスクマネジメントといった講義科目を揃えます。人間情報科学コースでは、情報処理システムとしての人間理解、実世界のデジタルモデリング、デジタル情報処理、デジタルおよび物理レンダリングまでをカバーする講義科目を揃えます。この2コース各々から講義科目を選択し履修することも可能です。教員と共に探求したい方々をお待ちしています。

人間健康科学専攻

看護学実践コース

公衆衛生看護学コース

栄養科学コース

こんな人を求めています。

- 高度の専門知識や技術を修得したスペシャリストを目指す人
- 専門分野の修士号の取得を目指す現職の看護師や管理栄養士
- 保健師になることを希望し保健師国家試験の受験資格を得たい人
- 栄養科学の博士課程への進学を希望する人
- 高等教育機関での教育研究者を目指す人

人間健康科学専攻の特長

- 社会学系の科目を取り入れており、経済や政策の情勢を学ぶことで知識の幅を広げることができる。
- 多くのOB・OGが病院、行政機関、高等教育機関、研究機関で教育研究者として勤務している。
- 公衆衛生看護学コースでは、講義・演習・実習を通して実践力を獲得し、様々な機関で充実した臨地実習を体験することができる。
- 公衆衛生看護学コースでは、保健師国家試験の受験資格だけでなく、**養護教諭二種免許状***、**第一種衛生管理者免許***の資格が取得できる。

※保健師免許取得後、申請が必要です。

専攻長 メッセージ

人間健康科学専攻長

大塚 一徳



本専攻では、保健・医療・福祉に関する領域における課題解決のための高度な専門的知識や技術を創造する研究者および高度専門職業人を育成することを教育目標としています。本専攻の前身である人間健康科学研究科では、既に多くの高度専門職業人の育成実績があり、多数の修了生が長崎県のみならず全国の病院、行政機関、高等教育機関、研究機関で活躍しています。また、栄養科学コースでは栄養科学専攻博士後期課程に進学し博士(栄養科学)の学位を取得するといった、より高度な学位の取得を目指すことも可能です。さらに本専攻教員は、日本学術振興会をはじめ多くの外部資金を導入し、様々な事業との連携を行っており、産学官連携事業や地域貢献事業に参画する機会も多くあります。看護学実践コース、公衆衛生看護学コース、栄養科学コースそれぞれに、各専門分野における知識、経験、研究実績が豊富な専任教員を配置しており、各コースの連携によって、昨今の保健および医療現場で見られる複雑多岐にわたる諸問題に柔軟かつ適切に対応でき、質の高い高度な知識や技術を持った専門的職業人、研究者、指導者を育成し、社会に貢献することを目指しています。

入学者選抜

	夏季募集(修士)	冬季募集(修士) ^{※2}
入学時期	令和2年10月・令和3年4月	令和3年4月・令和3年10月
事前相談 ^{※1}	令和2年7月22日(水)～8月5日(水)	令和3年1月8日(金)～1月21日(木)
出願期間(インターネットによる出願)	令和2年7月27日(月)～8月5日(水)	令和3年1月12日(火)～1月21日(木)
試験日	令和2年8月30日(日)	令和3年2月6日(土)
合格発表日	令和2年9月4日(金)	令和3年2月12日(金)

※1 全ての志願者は、出願前に志望分野の担当教員との事前面談(メールを含む)を行う必要があります。
 ※2 夏季募集で、募集人員を満たした専攻(コース)については、冬季募集を実施しない場合があります。

入試情報等の詳細については、
 本学公式ホームページをご確認ください。



<http://sun.ac.jp/examination/graduate/>

出願要件

- ①学士の学位を有する者、または大学を卒業した者(卒業見込みを含む)
 - ②外国において、学校教育における16年の課程を修了した者(卒業見込みを含む)
 - ③文部科学大臣の定めるところにより、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ④本学大学院の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
- ※公衆衛生看護学コースにおいては、上記の出願要件のほか、日本の看護師免許を有する者(取得見込みを含む)とします。

出願資格審査

出願要件④による出願を希望する場合は、出願資格認定申請を行い、出願前に出願資格認定を受けることが必要です。

【出願資格認定申請期間】

(夏季) 令和2年7月6日(月)～7月13日(月)

(冬季) 令和2年12月15日(火)～12月22日(火)

※詳細については、公式ホームページに掲載する学生募集要項で確認してください。

入学料

①県内生 176,500円 ②県外生 353,000円

※「県内生」とは、i) 本人又は、その配偶者若しくは一親等の血族が令和2年4月1日から引き続き長崎県内に住所を有する者、または、ii) 長崎県立大学の学部卒業見込の者をいいます。

選抜区分と試験内容

専攻/コース	一般選抜			社会人特別選抜			外国人留学生特別選抜			
	専門	英語	面接	専門	英語	面接	専門	英語	面接	
地域社会マネジメント専攻	ビジネス・マネジメント	○	○ ^{※1}	○	—	—	○	○	—	○
	経済・地域政策	○	○ ^{※1}	○	—	—	○	○	—	○
	メディア社会	○	—	○	—	—	○	○	—	○
	国境離島文化振興	○	—	○	—	—	○	○	—	○
情報工学専攻	情報セキュリティ	○	○	○	—	—	○	—	—	○
	人間情報科学	○	○	○	—	—	○	—	—	○
人間健康科学専攻	看護学実践	○	○ ^{※1}	○	○	○ ^{※1}	○	—	—	○
	公衆衛生看護学	○	○ ^{※1}	○	○	○ ^{※1}	○	—	—	○
	栄養科学	○	○ ^{※1}	○	○	○ ^{※1}	○	○	○ ^{※1}	○

※1 英語の試験は、外部試験のスコアによって免除することができます。英語(該当区分のみ)の試験は、辞書持ち込み可。

授業料

(円)

修業期間	1年目		2年目		3年目		4年目		総額	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
標準(2年)	267,900	267,900	267,900	267,900	—	—	—	—	1,071,600	
長期履修	3年	178,600	178,600	178,600	178,600	178,600	178,600	—		—
	4年	133,950	133,950	133,950	133,950	133,950	133,950	133,950		133,950

※授業料の金額は、現行の規定によるもので、変更になることがあります。

奨学金

日本学生支援機構奨学金：貸与月額（令和2年度実績）

区分	第一種（無利子）	第二種（有利子）
修士課程	50,000円または88,000円	50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円のいずれか

※上記以外にも地方公共団体、財団法人などの奨学金制度があります。

修了要件

大学院に2年以上在籍し、所定の単位（32単位以上）を修得するとともに、必要な研究指導を受け、修士論文等の研究の成果の審査に合格すること。ただし、公衆衛生看護学コースにおいて保健師国家試験受験資格の取得を希望する者は、大学院に2年以上在籍し、所定の単位（60単位以上）を修得するとともに、必要な研究指導を受け、特定の課題についての研究の成果の審査に合格すること。

社会人学生等への配慮

長期履修学生制度

標準修業年限（2年）を超えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することができ、在職のまま学びやすくなるよう配慮します。納付する授業料の総額は標準修業年限で履修する学生と同額です（上記「授業料」をご確認ください）。また、在学中の期間変更等も柔軟に対応します。

昼夜開講制度

夜間等に履修できるよう配慮します。志望する教員との事前面談の際にご相談ください。

※公衆衛生看護学コースは対象外

その他特長的な制度

早期修了制度

本学大学院規定の修了要件の特例「優れた業績をあげた者」として認められた場合、修業期間（通常2年）を短縮し、修了することができます。

※公衆衛生看護学コースは対象外

先取り履修制度（長崎県立大学 学部より進学した者のみ）

大学院授業科目を学部生のうちに履修し、本学大学院に進学後、当該専攻が定めた上限単位数（最大で10単位）の範囲内において、大学院の修了に必要な単位として認定することができます。

お問い合わせ ※専攻・コースごとに問い合わせ先が異なります。

地域社会マネジメント専攻

- ビジネス・マネジメントコース
- 経済・地域政策コース

佐世保校 学生支援課学生グループ

〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123

TEL 0956-47-5703

地域社会マネジメント専攻

- メディア社会コース
- 国境離島文化振興コース

情報工学専攻

人間健康科学専攻

シーボルト校 学生支援課学生グループ

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1

TEL 095-813-5065